

「第2回教員免許状更新講習（選択領域18時間）」

～学級経営に活かす豊かな体験活動～

1. 趣旨

様々な立場の講師からの講義を通して、学習指導要領改訂を踏まえた、最新の教育動向を学びながら、体験活動の重要性を理解するとともに、本所で行われている体験活動プログラムを実際に体験する実習を通して、体験活動の必要性や有用性を実感するとともに、教員としての資質向上を図る。

2. 事業の概要

(1) 期日 平成30年8月20日（月）～8月22日（水）【2泊3日】

(2) 参加者 教員免許状取得者 29名

①校種 小学校 18名 中学校 8名 特別支援学校 2名 その他 1名

②男女別 男性 8名 女性 21名

③都道府県別 群馬県 7名 栃木県 1名 東京都 3名 埼玉県 16名
神奈川県 2名

3. 企画運営のポイント

「仲間づくりのプログラム」として、エレメントを使わずに、学級開きや集会、体育の授業で行えるあかぎアドベンチャープログラムを行った。また、参加した教員が自信をもって宿泊体験学習を引率できるように、より実践的な活動を行った。さらに、身近な自然を活かした活動を行うことで、それぞれの学校でも自然に親しみがもてる活動を行えるようにした。

4. 日程

	午前	午後	夜
8月 20日 (月)	講義「学校教育の現状と体験活動」 講師 大滝げんきプラザ所長 石間戸 久幸	講義・実習「仲間づくりのレクリエーション①」 講師 国立赤城青少年交流の家 主任企画指導専門職 田村 佳之 外部指導員 佐藤 順子 市川 雄一	情報交換会
8月 21日 (火)	講義・実習「仲間づくりのレクリエーション②」 講師 国立赤城青少年交流の家 主任企画指導専門職 田村 佳之 外部指導員 佐藤 順子 市川 雄一	実習「大滝自然体験プログラム」 講義「自然体験活動と子どもの変容」 講師 公益財団法人キープ協会環 境教育事業部 主席研究員 増田 直広	講義・実習「野外炊事」 講師 大滝げんきプラザ 担当課長 板橋 英生
8月 22日 (水)	講義「学校教育における体験活動の意義」 講師 聖心女子大学非常勤講師小 林 道正 実習「クラフト」 講師 国立赤城青少年交流の家企 画指導専門職 横山 直樹	履修認定試験	

5. 主な活動内容



「学校教育の現状と体験活動」



「仲間づくりのレクリエーション①」



「仲間づくりのレクリエーション①」



「仲間づくりのレクリエーション②」



「仲間づくりのレクリエーション②」



「大滝自然体験プログラム」



「大滝自然体験プログラム」



「野外炊事」



「学校教育における体験活動の意義」

6. 成果と課題

(1) 参加者アンケート結果

満足：28名(97%) やや満足：1名(3%) やや不満：0% 不満：0%

(2) 参加者の声

- ・座学だけでは得られない気持ちの変化がありました。勇気を出して参加して本当に良かったです。
- ・全てが本当に良く、学ぶことができました。参加して本当に良かったです。また、ここで沢山の笑顔に出会えました。それを今度は子供達にも伝えていきたいと思います。
- ・人との距離がどんどん縮まって行くことと同時に、活動の楽しさや、その活動のもつ力が分かり、自然体験活動の良さが実体験できました。
- ・3日間を通して目からウロコの体験、知識が得られ、考え方も変わりました。すぐにも実践を活かし、教師として精進してがんばりたいです。

(3) 成果

7月同様に、「教室でも行えるあかぎアドベンチャープログラム」は、参加者から「明日からすぐにも使いたい」、「学校に戻ったらやってみたい」などの意見をたくさんいただいた。また、大滝の自然や立地環境を生かしながら、プログラム全体を貫く「体験活動の重要性、交流することの良さ」に参加者が気付き、その良さを参加者同士で共有することができた。

(4) 課題

繁忙期に職員が2名、事務室を空けることや、大滝までの道のりが遠いことが課題として挙げられる。